

鹿屋体育大学倫理審査小委員会 オプトアウト書式

今回の研究の実施にあたっては、鹿屋体育大学倫理審査小委員会の審査を経て、許可を受けています。この研究が許可されている期間は、令和 7 年 3 月 31 日までです。

①研究課題名	STEAM 教育を応用した運動部活動のオンラインプログラムが中高生のライフスキルに及ぼす影響
②対象者及び対象期間	さいたま市立大砂土中学校バスケットボール部、さいたま市立美園南中学校ハンドボール部、与論町立与論中学校・鹿児島県立与論高等学校の運動部活動所属の生徒の内、令和 4 年度に実施のオンライン部活に参加した男女約 150 名
③概要	本研究では、STEAM 教育を応用した運動部活動のオンラインプログラムが中高生のライフスキルに及ぼす影響を明らかにすることを目的とする。 部活動の中で座学での学習と各部活動での実践を繰り返すことをコンセプトとした STEAM 教育を応用したオンラインプログラムを計 7 コマ実施し、本プログラムの実施前後でのアンケート調査の結果を分析してプログラム内容の検証をする。
④研究の目的・意義	STEAM 教育を応用した運動部活動のオンラインプログラムが中高生のライフスキルに及ぼす影響を明らかにすること。
⑤研究期間	令和 5 年 7 月 27 日～令和 7 年 3 月 31 日
⑥情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	取得したデータは匿名化したうえで、適切に保管します。また、研究データについては、分析等を行い学会発表および論文として発表予定です。また、博士論文の研究の 1 つとして利用します。その際、個人を特定できる情報は公開しません。なお、解析が相当程度進み対象データの特定が困難な場合や論文等で既発表の場合はデータを破棄することができない場合があります。
⑦利用または提供する情報の項目	令和 4 年度のオンライン部活の実施前後でのアンケート調査にて収集したデータ（学年、出席番号、性別、ライフスキル 45 項目、認知・情意領域 20 項目、内省報告）を使用する。
⑧利用の範囲	鹿屋体育大学・理事・副学長 前田 明 鹿屋体育大学体育学研究科体育学専攻博士後期課程 3 年 小松 崇志
⑨研究試料・情報の管理について責任を有する者（お問い合わせ先）	鹿屋体育大学・理事・副学長 前田 明 Tel 0994-46-4800 E-mail a-maeda@nifs-k.ac.jp
⑩事務局	鹿屋体育大学 研究・社会連携課 研究支援係 Tel : 0994-46-4871 E-mail : kokusai@nifs-k.ac.jp

以下は、過去に承認されることがある場合

⑪承認番号	なし
⑫過去の研究課題名と研究責任者	なし